



学校再開後は 負担の少ないやり方を

遠藤 宏司 議員

過度にならないよう配慮する

教育長



体を動かしストレス発散！（中学校）

夏休みの対応は
新型コロナウイルス感染症の影響で長期休校した分、学習の遅れを取り戻すために夏休みを短縮するとは、どのような対応を考えているのか。
教育長 学びの保障が大切な命題なので、教育課程の変更等工夫をし、今までの慣例にとられない弾力的な教育活動を展開していく。具体的には学校行事の見直し、実施の仕方工夫をしていく。

長期休校等で子ども達はストレスを抱えている。実態は把握しているのか。
教育長 様子を見ながら段階的に学校の再開をしてきた。スクールカウンセラー等を通して子どもの変化に目を配り、教職員も子ども達に寄り添うことを常に意識している。

夏休みは10日ほど短縮し、小学校は8月8日から16日までの9日間、中学校は8日から17日までの10日間と計画している。

弾力的教育活動を
非常事態のもと学習指導要領どおりではなく、児童・生徒・保護者・教師に負担がかけられないやり方を。
教育長 教育課程を見直しながら必要最小限の日数を確保し、学びの保障と負担の軽減を図って行く。県からも弾力的な運用を認める旨の通知が来ている。

教育現場での新しい生活様式は。
教育長 スクールバスで



暑い季節もマスクは必須（中学校）

のマスク着用、換気、降りた後の手洗い、話をしない等の徹底。できることをやりながら通常の生活に戻していく。それがコロナウイルスとの戦いになると考える。

昨年、各学校のエアコンを完備したが、各教室でどのような状況か。
教育長 エアコンで冷房を入れながら定期的に換気をしていく。冷えないのではないかと話もあるが、学校現場では、最適だと思われる対策を取り、変化に対応しながら工夫してやっている。

町の考えを問う

※今定例会の一般質問は、新型コロナウイルス感染症対策のため、最少人数で行うように申し合わせをしました。いつもより少ない人数、緊急な質問項目に限定しています。

※議場に入る際はマスクを着用し、手指の消毒を行い入場します。議会中も議場の出入口を開放し、換気をよくするように注意しました。

※質問する時もマスクを着用して行い、感染症予防に努めています。

2議員が一般質問

遠藤 宏司 議員

◆学校再開後は、児童・生徒・保護者・教師に負担が少ないやり方を

5ページ

二藤部 冬馬 議員

◆学校・部活動再開の課題
◆マスク着用の中での熱中症対策は

6ページ



質問する側も答弁する側もマスクをつけて

一般質問とは…

大石田町の様々な課題等について、議員が町に考えを聞くことを言います。質問内容は議案とは関係なく自由に決めます。議席は対面式になっており、町長と向かい合い質問します。1人当たりの持ち時間は1時間です。



議場に入る際も忘れずに消毒